

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年5月7日(13:30~15:00)、 5月14日(14:00~15:00)
------------------	-----	--

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	津守(み)、浜中、桐田、津守(ひ)、大石、林、高田、岩田
-------------------	------	------------------------------

◆令和2年度の改善計画に対する取組み

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 改善計画について取り組めましたか?	2人	3人	2人	人	7人

令和2年度の改善計画	本人のニーズを初期段階でしっかり把握する意識を高くもち、個別計画書を熟読し理解する。
令和2年度の改善計画に対する取組み結果	個別計画に基づいて、は前提だが、その時々でニーズがあった場合は、管理者やケアマネに相談し対応した。夜勤者には、「泊り」を利用しないご利用者についての伝達がそれほどできないのは毎年課題。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	人	7人			7人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3人	4人			7人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5人	2人			7人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3人	4人			7人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
個別計画をスタッフ全員は基本として介護にあたるように心がけている。小規模多機能の認知度があまり高くないので利用開始時期のご利用者はたいてい不安をかかえている。「試しの利用で大丈夫ですよ、問題が出たらその時は一緒に考えますよ」という、事業所やスタッフが一緒に生活に寄り添う姿勢やメッセージを伝えるようにしている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
個別計画を「熟読」できているかどうかは、日々の忙しさを理由にできていないように感じる。管理者やケアマネからスタッフへの声かけが足りなかった。	

令和3年度の課題・具体的な取組み(改善計画)	(200字以内)
新規のご利用者が利用開始の2~3か月間は、ケアマネからスタッフに①個別計画の説明、②ご本人の状況、③今後の見通しやスタッフからの普段の情報等の情報共有・交換をし、適切な初期支援ができるよう取り組む。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年5月7日(13:30~15:00)、
5月14日(14:00~15:00)

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

メンバー 津守(み)、浜中、桐田、津守(ひ)、大石、林、高田、岩田

◆令和2年度の改善計画に対する取組み

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 改善計画について取り組めましたか?	人	1人	6人	人	7人

令和2年度の改善計画

前年度に引き続き、常勤者、兼務者、夜勤専任者が随時『個別計画書』を確認するよう、管理者と主任が指導する。

令和2年度の改善計画に対する取組み結果

介護記録ファイルの後ろに綴じていつでも見られるようにしていた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	人	2人	5人		7人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		2人	5人		7人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	人	3人	4人		7人
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1人	6人	人		7人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

一人ひとりの介護に個性があることを大前提として従事することができた。
個人の歴史的背景、性格、習慣、好き嫌い、疾病、服薬管理等、基本的な重要事項については押さえることができた。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

個別計画はあるものの、日々の業務に意識が取られてふと振り返ることができないこともあったように思う。
また、コロナのリスクがあるため、地域行事や地域の方々との関わり合いは、なかなか難しい1年であった。

令和3年度の課題・具体的な取組み(改善計画) (200字以内)

引き続き、常勤者、兼務者、夜勤専任者が随時『個別計画書』を確認するよう、管理者と主任が指導する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年5月7日(13:30~15:00)、
5月14日(14:00~15:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 津守(み)、浜中、桐田、津守(ひ)、大石、林、高田、岩田

◆令和2年度の改善計画に対する取組み

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 改善計画について取り組めましたか?	4人	3人	人	人	7人

令和2年度の改善計画
ご本人の表情・様子に敏感になり、他職員にも意識して共有する(口頭及び申し送り)。必要な時には職員同士、ご本人の様子について声かけをする。
令和2年度の改善計画に対する取組み結果
日々の様子や変調については、情報共有することができ、必要な場合は医療機関への受診に繋がった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		5人	2人		7人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1人	6人			7人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		4人	3人		7人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4人	3人	人	人	7人
⑤ 共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか?	2人	5人			7人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	ご利用者が健康第一で生活し、安心して穏やかな毎日が送れるよう、精神的な楽しみ、日々の生活に必要な基本活動(食事、入浴、排せつ、衛生)に気をつけて対応できた。不安や不満をかかえた利用者には、その都度しっかり耳を傾け、何を欲しているのかを理解し、状況改善に向けた対応ができた。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	夏の時期にご利用者(通い、訪問、泊りとも)が多い時があり、また、猛暑でもあったので室温・湿度・水分補給など、健康管理を優先した。しかし外気浴や散歩など、気分転換を図るための屋外での取り組みは、比較的涼しい時間帯に限られた。コロナで活動が自粛気味だったので、本人の声にならない声には気がつかなかったりではあったが、十分かどうかは不明である。

令和3年の課題・具体的な取組み(改善計画)	(200字以内)
	ご利用者の表情や様子、雰囲気、体の動きを日々接する中でしっかり把握するため、利用者さんにしっかり向き合う。そのために、効率化できる業務は効率化する、割愛できる業務は排除する等の取組を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年5月7日(13:30~15:00)、
5月14日(14:00~15:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 津守(み)、浜中、桐田、津守(ひ)、大石、林、高田、岩田

◆令和2年度の改善計画に対する取組み

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 改善計画について取り組めましたか?	人	6人	1人	人	7人

令和2年度の改善計画
普段から、ご本人に関係しうる方からの情報を受け止められるよう、アンテナを張っておく。特に、訪問時などにご近所の方を含め周囲の方とのコミュニケーションを取りやすくするよう心掛ける。
令和2年度の改善計画に対する取組み結果
訪問の際の近所の方とのコミュニケーションや、休日を使った有償ボランティアサービス等で地域の方の支援に従事でき、地域の情報なども受け止めることができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	人	7人			7人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないうように支援していますか?	5人	2人			7人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		2人	5人		7人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1人	6人			7人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人の自宅での生活が維持できるよう、小規模多機能ホームができる必要なサービスを提供できた。近所等の知人、民生委員、親戚等、地域資源の価値を認識し、お互い情報共有することで、小規模多機能ホームとしてもご本人を支える関係性の輪の一環を担うことができた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
認知症の独居のご利用者がご自宅でどのように過ごしているかは不明な部分が多い。出入りする知人の方も高齢者で、小規模多機能ホーム事業所とどれほど正確な意思疎通ができるのか自信がもてないのも事実である。(電気・ガス・金銭などの危険防止策は小規模多機能ホームとしては実施している)	

令和3年の課題・具体的な取組み(改善計画)	(200字以内)
令和2年度の取組を引き続き継続して、普段から、ご本人に関係しうる方からの情報を受け止められるよう、アンテナを張っておく。特に、訪問時などにご近所の方を含め周囲の方とのコミュニケーションを取りやすくするよう心掛ける。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年5月7日(13:30~15:00)、
5月14日(14:00~15:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 津守(み)、浜中、桐田、津守(ひ)、大石、林、高田、岩田

◆令和2年度の改善計画に対する取組み

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 改善計画について取り組めましたか?	4人	3人	人	人	7人

令和2年度の改善計画	地域資源に関する認識が不足している面があるので、管理者・主任が部門会議等で指導・教育する。 インフォーマルな地域資源(近所づきあい、商店、移動商店、ボランティア、婦人部、地域行事等)の重要性も見落としてはならない。
令和2年度の改善計画に対する取組み結果	地域資源については、会議の場で伝えるとともに、普段の業務でもご利用者の安全確保のために、地域資源との情報共有を図ることができた(近所の方、民生委員、親せき)。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	5人	2人			7人
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5人	2人			7人
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5人	2人			7人
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5人	2人			7人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
普段から、地域に根差した事業所という精神で職員が一丸となって、ご利用者を支えるという意識で介護を遂行することができた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
それでも、認知症のレベルが高い独居高齢者を本当に安全に支えられるかという思いもある。ご本人や家族の思い、諸事情等により、他施設ではなく、現状の小規模多機能ホームの利用を続けたいという方がいるのも現実であるので、我々ができることの最善を尽くしている。	

令和3年 課題・具体的取組み(改善計画)	(200字以内)
地域資源に関する認識が不足している面があるので、管理者・主任が部門会議等で指導・教育する。 インフォーマルな地域資源(近所づきあい、商店、移動商店、ボランティア、婦人部、地域行事等)の重要性も見落としてはならない。 (令和2年度と同じ取組を引き続き行う)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年5月7日(13:30~15:00)、
5月14日(14:00~15:00)

6. 連携・協働

メンバー 津守(み)、浜中、桐田、津守(ひ)、大石、林、高田、岩田

◆令和2年度の改善計画に対する取組み

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 改善計画について取り組めましたか?	1人	6人	人	人	7人

令和2年度の改善計画	たまたばの実施、会議への参加、職員一人ひとり普段からの関係者との関係づくり、情報発信(チラシの配布等)に努め、小規模多機能ホームへの認知を深めてもらう。
令和2年度の改善計画に対する取組み結果	たまたばを実施することで、地域の情報(人や困りごと)を汲むことができた。結果的に小規模多機能ホームの契約に至ったケースもあった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	7人				7人
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	7人				7人
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1人	4人	2人		7人
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	7人	人			7人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域の関係機関との情報交換・情報共有をとることができた。 たまたばの実施により、結果的に小規模多機能ホームの認知度向上に貢献できたケースがあった。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
コロナにより、地域行事に一切参加することができなかった。 外部会議には、都合が悪い時以外は必ず出席し、情報交換に努めた。	

令和3年の課題・具体的な取組み(改善計画)	(200字以内)
たまたばの実施、会議への参加、職員一人ひとり普段からの関係者との関係づくり 情報発信(チラシの配布等)に努め、小規模多機能ホームへの認知を深めてもらう。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年5月7日(13:30~15:00)、
5月14日(14:00~15:00)

7. 運営

メンバー 津守(み)、浜中、桐田、津守(ひ)、大石、林、高田、岩田

◆令和2年度の改善計画に対する取組み

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 改善計画について取り組めましたか?	5人	2人	人	人	7人

令和2年度の改善計画

普段から、地域の方々やご利用者の家族の方々と風通しの良い関係作りを目指して、快く外部の意見に耳を傾ける姿勢を常に持ち、得られた情報はぬくもり運営に生かしてゆく。

令和2年度の改善計画に対する取組み結果

ご利用者ご家族、地域の声にも耳を傾け、ある程度風通しの良い関係を築くことができたのではないかとと思われる。(具体的には最寄りの自治会の会長さん、店舗の社長さん、住民の方々)メール、電話なども有効活用した。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	1人	6人			7人
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	6人	人		7人
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	6人			7人
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3人	2人	2人		7人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

所内会議だけではなく、普段から職員として気になる点を上司や同僚に問うことができた。ご本人、ご家族、周囲の声を先入観なく聞くことができ、上司に繋げることができていた。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

思ったほど苦情は耳に届かなかったもので、それはそれでいいものだろうか?とも思われる。コロナ対策により、周囲との接点が少なくなったことで、繋がりを意識して取り組まなければ関係性が弱まるのではないかと考える。

令和3年の課題・具体的な取組み(改善計画) (200字以内)

コロナ予防対策(自粛)に負けずに、地域の方々やご利用者の家族の方々と風通しの良い関係作りを目指して、外部に耳を傾ける姿勢を常に持ち、得られた情報はぬくもり運営に生かしてゆく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年5月7日(13:30~15:00)、
5月14日(14:00~15:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 津守(み)、浜中、桐田、津守(ひ)、大石、林、高田、岩田

◆令和2年度の改善計画に対する取組み

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 改善計画について取り組めましたか?	人	3人	4人	人	7人

令和2年度の改善計画

ヒヤリハットの取組みについて、ヒヤリハット委員会を中心とし、①職員に周知し、②取りこぼしのないよう報告、③職員で協議反省・再発防止策を作成、④再発防止策の取組状況の共有、⑤年度のまとめ にしっかり取り組む。

令和2年度の改善計画に対する取組み結果

最善を尽くしたと考えてはいても、ご利用者は日々変化したり、重度化したこともあり、同じような転倒を繰り返すヒヤリハットが発生した。検討過程を再度掘り起こすことが重要と思われる。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	6人		1人		7人
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3人	4人			7人
③ 地域連絡会に参加していますか	7人				7人
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	4人	3人			7人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

研修(職場内)は基本的に毎月2回(グループホームとの合同研修と小規模多機能ホーム会議)実施したが、職場外研修は激減した。オンラインで参加できるものは若干参加した。OJTは、日々その都度行った。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

令和2年度は、職員が参加できるオンラインの研修はほとんどなかった(一部、経営者層対象のセミナーは除く)。

令和3年度の課題・具体的な取組み(改善計画) (200字以内)

職場外の研修について、感染予防策をとりながら参加するとともに、オンライン研修は積極的に参加する。また、キャリアパスの評価に対応した職員ごとの研修や、質の底上げを目指した認知症研修、介護技術研修は引き続き行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年5月7日(13:30~15:00)、
5月14日(14:00~15:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 津守(み)、浜中、桐田、津守(ひ)、大石、林、高田、岩田

◆令和2年度の改善計画に対する取組み

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 改善計画について取り組めましたか?	2人	5人	人	人	7人

令和2年度の改善計画	日常茶飯事となりうる「スピーチロック」の回避に係る研修、個人情報の適切な取り扱いに係る研修、グレースーンを中心とする虐待防止研修を重点的に取り組む。
令和2年度の改善計画に対する取組み結果	人権・プライバシーに関する研修は実施した。また、介護の現場でも一人ひとりが快適に過ごせるよう、「通い」や「泊まり」の際のプライベートスペース(単に物理的だけでなく心理的にも)に努めた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	7人				7人
② 虐待は行われていない	7人				7人
③ プライバシーが守られている	人	7人			7人
④ 必要な方に成年後見制度を活用している(→該当なし)	人	人	人	人	人
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	人	7人			7人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
介護をする側の都合に合わせた対応はしなかったはずだが、どこまでが「人権」で、どこからが「人的・物理的制約のある現実場面での最善策で、ご本人にも協力を求めたい部分」と言えるのかは、正解はない部分もある。研修でも人権・プライバシーの研修を取り上げ、意見を出し合った。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
小規模多機能ホーム会議等での意見交換も踏まえ、人権・プライバシーを考慮した介護をしたとは思っているが、その時その時の現場では、なかなかご本人の意に沿いきれない状況であることもあり、どこまでが人権・プライバシーなのかその都度考えさせられることがある。	

令和3年度の課題と具体的な取組み(改善計画)	(200字以内)
普段から、プライバシーに触れるか否か、慎重な姿勢を要する状況があることを前提とし、プライバシーの原則は押さえつつ、その人その人の状況に対し、対応方法を立ち止まって考える姿勢を忘れないように留意する。	